

# 2023年9月4日 宜『朝礼時講話～報告事項』

## (1) 講話概略【光寿会創立45周年について】

今年度は光寿会創立45周年を迎えております。来る9月9日には、銀河ホールにて記念講演会を開催する予定です。講師に北上市のホームケアクリニックえん院長・千葉恭一先生をお招きし、「地域で看取る」～望んだ場所で自分らしく過ごすために～と題してご講演頂きます。主任者やリーダーが会場には出向き拝聴しますが、多くの職員には、録画した講演記録を後に観て頂き、深めて参りたいと考えています。

それにちなんですが、こちら岩手県医師会から発行されている『わたしの「生きる」ノート』を皆様にお配りします。「ACP(予め自分の望むケアについて計画的に考える)」に活用するためのノートとなりますが、少し中身に触れて見ますと、

『このノートの記入を強制するものではありません。「今は考えたくない」という意見も尊重されます。』

『時の経過とともに想いが変わることもあるでしょう。繰り返し話し合うことが重要です。』

『あなたが自分の意思を伝えられなくなった時に備えて、前もって自分が受けたい医療・介護のことを、かかりつけ医や大切な人と話し合い、伝えておくことが重要です。』



というように、当事者本位のペースで書ける時に書く事を勧めているのが特徴です。私も実際書いてみたのですが、例えば、

『病気やケガや障がいが生じたとき、どのような医療・ケアを望みますか。』という問い合わせに対して、私は、『病気が良くなるのであれば、どんな治療も受けたい。』と『痛み・苦しみを十二分に取り除いて欲しい。』を選択したにも関わらず、『あまりお金のかからない治療を受けたい。』を選択しまして、随分と矛盾したり、プレるものだなあと感じました。また、年齢や置かれている環境(人や仕事)によっても変化するものだという事も想像できました。

皆さんもぜひ、取り組めるところ、書いて見て下さい。自分の考えが整理されていく事と、今回のテーマである、『地域』『生きる』『自分らしく』『暮らす』『看取る』という事をより考える時間になると思います。

45周年、みんな其々が「考え、このテーマを深めていける年にしたいと願っています。

## (2) 連絡事項について

- ① 9月22日の午前中、夜勤対応職員の健康診断が予定されています。旧川尻小学校グラウンドに検診車がきますので、宜しくお願ひします。
- ② 9月21日には光寿苑敬老会を予定しております。まずは45周年記念事業をしっかり終わってから内容を詰めていきたいと思います。
- ③ 8月31日に現在のコロナウイルス対策について会議が行われました。申送りされている通りですが、今一度、会議録にしっかりと目を通してください。

【講話 + ② + ③ = 理事長 ① = 事務課長】

### 社会福祉法人 光寿会 - 45周年記念事業 -

期 日 2023年9月9日 (土)  
会 場 文化創造館『銀河ホール』  
時 間 13:30 開場 14:00 開演 (~16:30 御座)  
テ マ 「地域で看取ること」

日 程 代表より挨拶 (14:00 ~ 14:07)  
講師紹介&講演 (14:07 ~ 15:40)  
まとめの対談 (15:55 ~ 16:30)

#### 講師紹介

千葉恭一先生 (ホームケアクリニックえん 院長)

岩手県盛岡市出身。日本医科大学卒業。

1990年 岩手県立大学附属病院

1993年 岩手県立中央病院、消化器内科

2001年 岩手県立中央病院消化器内科科長

2003年 岩手県立中央病院内視鏡科

2013年4月 ホームケアクリニックえん 院長

千葉恭一先生 (ホームケアクリニックえん 院長)

2019年3月 田原大介(アシスタント)

2020年3月 佐藤義典(アシスタント)

2021年3月 佐藤義典(アシスタント)

2022年3月 佐藤義典(アシスタント)

2023年3月 佐藤義典(アシスタント)

【会員登録】

参加費無料 (会員登録料)

どなたでも参加可

開催地

社会福祉法人光寿会 45周年実行委員会

千葉恭一先生 (代表)

「地域で看取る」  
～望んだ場所で自分らしく過ごすために～



千葉恭一先生